

辺野古埋め立て土砂搬出反対ニュース

北九州連絡協議会《2015年9月14日・No.24》
連絡先…森下宏人 090-9495-3902 八記久美子 080-1730-8895



やったー! 10000 筆超えたぞー!

地元のみなさん・全国のみなさん、ありがとうございます
映画や講演会で、さらに運動の輪を広げよう

■本当にありがとうございます。

6月20日の発足総会以来、たくさんの方に取り組んでいただいている署名が、9月12日、1万筆を超えました。本当にありがとうございます。

■まあ、こんな所から

日本母親大会で配布した署名用紙が、8月中旬くらいから届き初めました。兵庫・川崎・大阪・水俣・尾道・和歌山・東京・広島・福島・今治・北海道・長野・熊本・浜松・所沢など、「まあ、こんな所から」と、封筒を見て、感激します。

■お中元が届いたのかと思った

お盆過ぎに、7~9cmくらいの包みが届きました。遅れてきたお中元かと思ったら、3000筆を超える署名用紙でした。

また、福岡市で開かれた会議でお願いしてもらった署名が、9月3日を皮切りに、届き始めています。パンパンにふくれあがった定型封筒を開けると、130筆もの署名が入っていたこともあります。

■つながりが分かん?

また、堺市の法律事務所から届いたこともありました。「どうしてこんな所から署名が届くのか、つながりが分かん」と思っていたら、地元の法律事務所が、全国の法律事務所に呼びかけてくれていた事が分かりました。

■一声一声が大きな山に

そして一番多いのが、コツコツコツコツ周りの人に訴えて書いてもらった署名です。みなさん、本当にありがとうございます。

持つのも容易ではなくなった、たくさんの署名




ただ今
10,078 筆

■広げなければ戻ってこない

署名が集まると言うことは、署名と同数の方に、辺野古土砂の問題が伝わったということです。まだまだ、多くの人に、土砂搬出反対の問題を知ってもらうために、いろんな所に署名をお願いしましょう。ご協力を、よろしくお願いします。

10月の初めに、全国連絡協議会の集まりが行われる予定です。そこで、署名を国会に届ける日も、決まると思います。

「辺野古新基地阻止」 2万2000人国会包囲



辺野古新基地建設断念を求め、手をつないで国会議事堂周辺を取り囲む参加者ら＝12日午後4時ごろ、東京・国会議事堂前（仲村良太撮影）

【東京】米軍普天間飛行場の移設に伴う名護市辺野古の新基地建設断念を求め、首都圏の県出身者や市民団体、学生らが東京・国会議事堂を取り囲む抗議行動「止めよう！辺野古埋め立て9・12国会包囲」が12日午後、行われた。約2万2千人（主催者発表）が参加し、辺野古新基地に反対する国会包囲行動では過去最大規模となった。参加者は「辺野古に造るな」「ボーリング調査やめろ」と声を上げ、政府に新基地建設断念を訴えた。

辺野古新基地をめぐる県と政府の集中協議が決裂し、翁長雄志知事が埋め立て承認取り消しにかじを切り、政府が埋め立てに向けた作業を再開する中、初めての大規模抗議行動になった。

辺野古新基地建設に反対する国会包囲行動は1月25日の第1回約7千人（主催者発表）、5月24日の第2回約1万5千人（同）に続き3回目。参加人数は初回と比べ3倍以上に増えた。

登壇したヘリ基地反対協の安次富浩共同代表は「ウチナンチュの、辺野古に新しい基地を造らせないという思いをつぶそうとしても、成功することはない」と氣勢を上げた。

島ぐるみ会議事務局長の玉城義和県議やルポライターの鎌田慧さん、シールズ琉球の元山仁士郎さんもマイクを握り、“辺野古ノー”の声を上げた。

国会議事堂を取り囲んだ参加者は全員で「沖縄を返せ」「ここへ座り込め」を歌い、思いを一つにし、互いに手をつないで包囲行動を成功させた。（2015年9月13日 琉球新報より）

《予告》

講演会の整理券は、各映画会場でもお求めいただけます

「標的の村」「戦場ぬ止み」の三上智恵監督・講演会

■日時…11月1日(日)14時 ■場所…商工貿易会館2階大ホール
■資料代…一般800円 中高生・障がい者手帳提示400円